

令和7年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRI・SSRA クリティカルシンキングトレーニング		
期 日	令和7年4月～5月 各クラス3時間ずつ実施		
会 場	1学年各教室（1、3時間目）、図書館（2時間目）		
対 象	1学年 普通科・理数科		
目 的	意見文の作成をととして、ものごとを批判的・論理的に考え、表現する力を身につける。		
内 容	単元の流れ〔全3時間〕 ① 「三角ロジック」について学ぶ。意見文のテーマについて理解する。 課題：小学校で英語の授業を行うことに、賛成か、反対か。 「理由」と「事実」を2つ以上挙げて、800字程度の意見文を作成しなさい。 ② 図書館の資料から、主張を支える「理由付け」「データ（事実）」を探す。ワークシートに整理し、三角ロジックを完成させる。 ③ 完成したロジックを各班につき一つずつ発表し、クラス内で共有する。残りの時間で、800字の意見文を書く		
			（1時間目）「現代の国語」の教科書の記述や学習動画を参考に、三角ロジックについて学ぶ。 （1時間目）ウォーミングアップ。テーマについて、賛成／反対それぞれの立場でロジックを作成する。
			（2時間目）図書館にて、新聞記事やテーマに関連する書籍等の、信頼の置ける情報にあたる。 （3時間目）完成したロジックを各班で一つ選ぶ。代表者が発表し、全体で共有する。
感想 ～振り返り シートの 記述から～	・様々な資料を見比べて自分の考えをより強く裏付けられるものを選ぶ作業が難しかったが、三角ロジックを用いて簡潔に自分の考えをまとめることができたと思う。 ・データ・事実を充実させることを意識しながら書き進めた。主述のねじれや、主観的な意見が多くならないことに気をつけて、より論理的に妥当な文を書こうと取り組んだ。理由と事実を結びつけながら書くことが難しかった。		